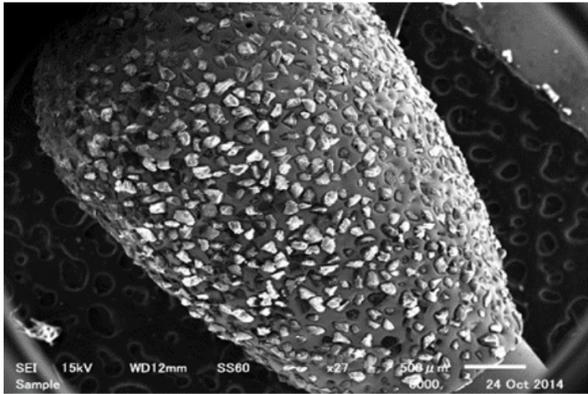
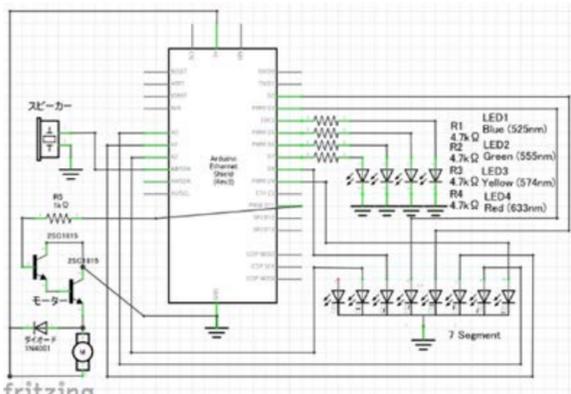


蓮田研究室 学会発表

【発表者について】 アンダーラインは本学教員、 研究者および技術職員、 ○は発表者、 ※は大学院生、 卒研生または卒業生

学会名	第2回ロボット技術教育シンポジウム
演題名	EEWを用いた歯科用ハンドピースの停止システム
発表者	○荒井裕貴（情報電子工学科3年）、田山智洋※、高木祐玖※、 <u>蓮田裕一</u>
内容	東日本大震災や熊本地震などの多くの地震が発生し、多数の住民や企業が被害を受けている。医療機関も例外ではなく、建屋の崩壊以外に医療機器や患者に支障をきたした。歯科医療機関では地震により医師の手元がぶれたため、ハンドピース先端のダイヤモンドドリル（図1参照）で患者の口内を傷つける事例も見受けられ、患者からも不安の声が上がっている。本研究では地震が発生した際に患者の口内を守るために、緊急地震速報（EEW）を受信後に自動でハンドピースを止め、患者が安心して治療を受けられるシステムの開発を試みている。
関連画像	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>ダイヤモンドドリルのSEM画像</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>緊急地震速報周知機の回路図</p> </div> </div>